

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 月 4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション English Communication		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Tj	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者)/Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 園田健二 / Eメールアドレス: kenji-s@nagasaki-u.ac.jp / 研究室: 保健学科2階 坂本町 オフィスアワー: 授業の後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 簡単な英文が聞いて分かるようになり、また、全般的に英語の Listening Comprehension の能力が増し、基本的な文法の習得、英文の読解能力もあわせて向上できるようにし、結果的に英語でのコミュニケーションがよりスムーズにいくようになることをねらいとする。 授業方法: カセットコーダーのテープをかける。Dictation の箇所 (Part ,Part)は各文を全部黒板に書いてもらう。 授業到達目標: 簡単な英文が聞いて確実に分かること、Listening Comprehension の能力が高まること、基礎的な文法を知ること、英文の読解力が増すことを目標にする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 大体毎回 Unit 1 ずつ進む。テキストの Part ,Part は全部 dictation とし、同じ箇所のテープを5～6回聞かせた後、各文をそれぞれ黒板に書いてもらう。この部分は、文は簡単そのものであるが、学生がもっとも苦手とする部分である。繰り返しテープを聞いていくうちに慣れる必要がある。Part ,Part についてもテープを5～6回聞かせる。このテキストは TOEIC のテキストではあるがもともと英語の意味が分からなくては困るので、必ず前もって意味を調べておく。reading の部分は特に前もって調べておく必要がある。 第1回 Unit 1 Entertainment 第2回 Unit 2 Personnel 第3回 Unit 3 Office Work & Supplies 第4回 Unit 4 Office Messages 第5回 Unit 5 Eating Out 第6回 Unit 6 Technology 第7回 Unit 7 Research & Merchandise 第8回 Unit 8 Finance & Budgets 第9回 Unit 9 Purchases 第10回 Unit 10 Manufacturing 第11回 Unit 11 Marketing & Sales 第12回 Unit 12 Travel 第13回 Unit 13 Contracts & Negotiations 第14回 Unit 14 Housing & Properties 第15回 定期試験			
キーワード	listening comprehension, grammar, reading, English communication		
教科書・教材・参考書	テキスト: Successful Steps for the TOEIC Test (Revised Edition) (テーマ別 TOEIC テスト総合演習)、改訂版 成美堂、約 2000 円		
成績評価の方法・基準等	定期試験の結果 80%、積極的な授業への参加 20%等を総合的に判断する。		
受講要件(履修条件)	なし		
本科目の位置づけ/学習・教育目標	本科目は主として listening comprehension に重きをおくもので、English communication の重要な一部分をなすものである。		
備考(準備学習等)	予習を必ずしてくること。辞書を持参すること。		